

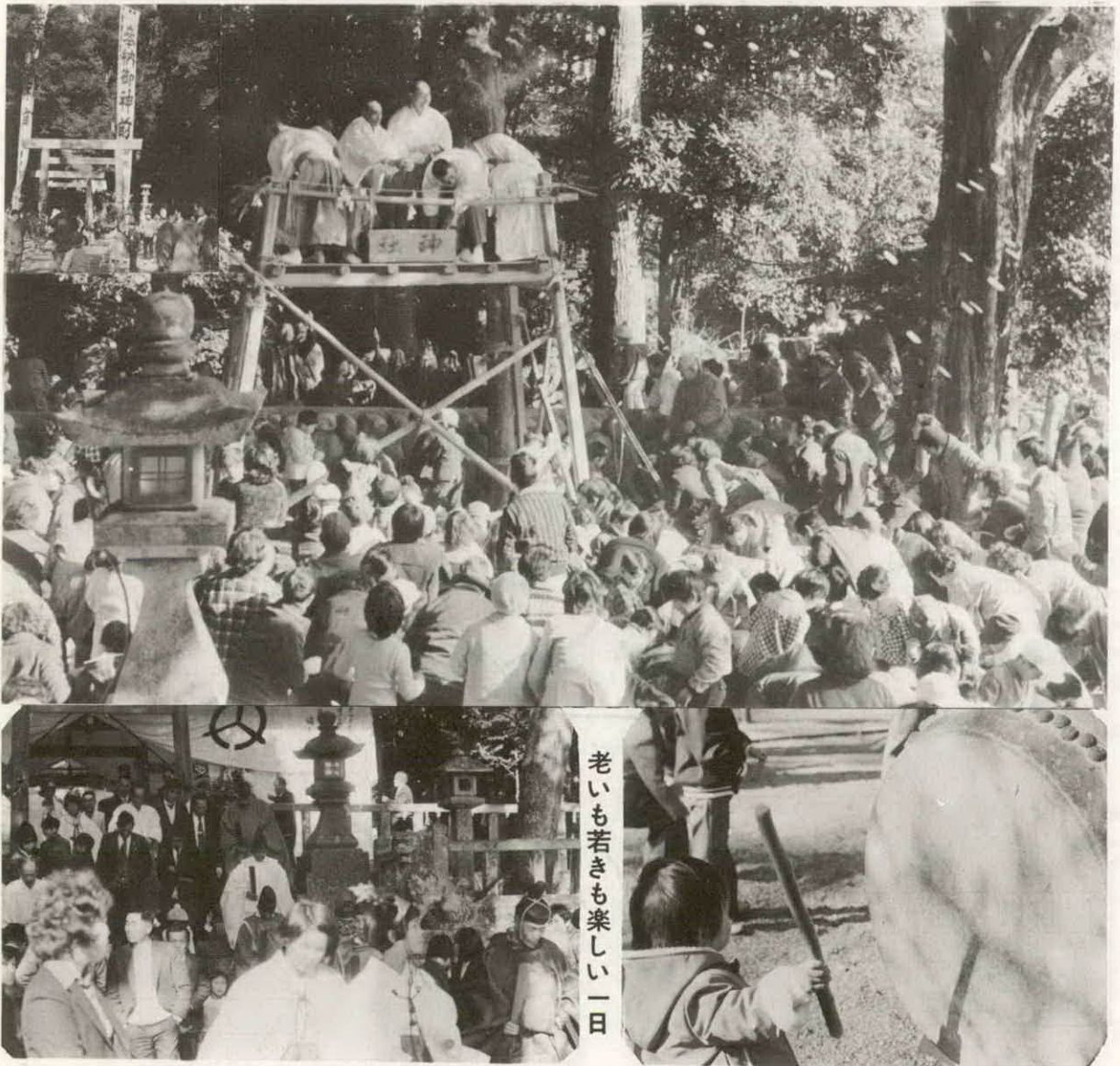
昭和49年12月25日

広報 わたらい

№.158

'74 12

発行・度会町役場 / 編集・総務課 / 印刷・文化印刷有限会社



老いも若きも楽しい一日

町内では、内城田神社の例祭（神事）が終ると……かけ足でお正月がやってくる。

本号の 主な内容

- ◇ P 2 いよいよ着工 念願の南伊勢地区広城営農団地農道
- ◇ P 3 国保コーナー
..... ペンリレー
- ◇ P 4 もしグラッときたら
- ◇ P 5 年金コーナー
- ◇ P 6 お知らせ版

いよいよ着工 念願の南伊勢地区 広域営農団地農道

南勢町から本町を横断し、明和町の国道23号線に通じる南伊勢広域営農団地農道(基幹道路)の起工式が、南勢町船越の起点で、去る十一月十五日行なわれました。

起工式には、農林省構造改善局長、東海農政局長、建設省道路局長、国會議員、県知事、県會議員、地元一市四町長などの関係者約二百人が集まり、おごそかに行なわれました。

この道路は南勢町・伊勢市のみかんや畜産物、度会町の茶と畜産物、玉城町の米と畜産物などの小規模な零細団地を結び、これら基幹作目の育成を進めるとともに、これらを広域的に生産からはじまり集荷や出荷を組織的に計るため、総合センター等の施設を

新設または、拡充を行ない、一貫した市場へのルート確立しようというもので、これにより、この地域の農業振興と生活環境の整備をはかろうとするもので、当町をはじめ関係市町の期待は大きいものです。

この道路は、長さ二万四千四百四十四メートル、幅七・五メートルで総工事費三十億五千五百万円という大規模なものです。

この事業は、県営事業として実施されますが、予算は、農林省と建設省の両予算枠で行なわれ、国が六十五%、県が二十%、地元が十五%の負担割合となっております。

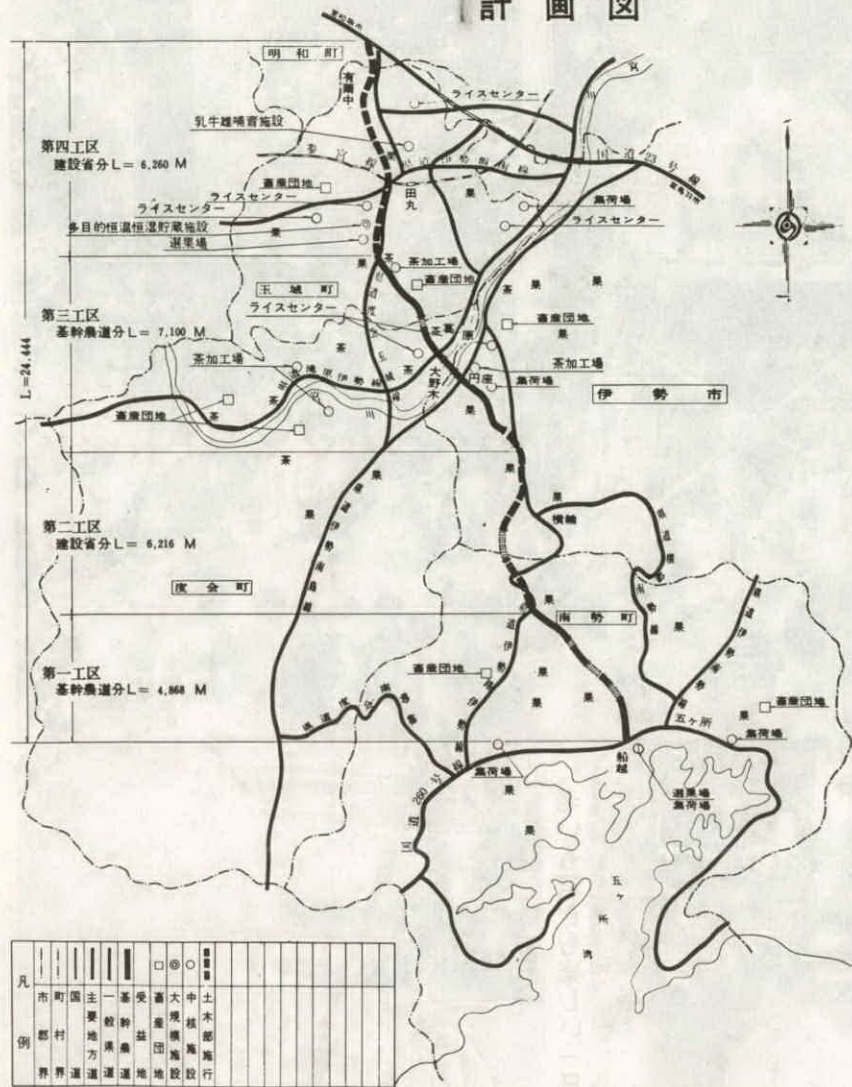
この事業予算は、昭和四十八年度と四十九年度で農林予算が五億円、建設予算が五千万円となっており農林予算による工区については玉城町地内を除いて殆んど用地買収を終

つています。

本年度の工事費は、約一億七千万円で、南勢町の船越と伊勢路地内、それに伊勢市上野町地内の三ヶ所で工事が開始されています。

なお、翌年度以降の事業の進め方については、具体的に決ってはいませんが、数年先には全線が開通されることとなり、当町の発展に大きな役割をはたすこととしよう。

計 画 図



事業完成後の受益面積

計		画
田		1,897ha
畑		669
樹園地		1,348
その他		85
計		3,999

事業費

県	営	事業費
農	林	1,785,000千円
建	設	1,270,000 "
計		3,055,000 "

主要工事量

基幹道路工	農 林	建 設	計
道路工	10,004M	11,844M	21,848M
橋梁工	3ヶ所 287 "	5ヶ所 142 "	429 "
隧道工	4ヶ所 1,677 "	1ヶ所 490 "	2,167 "
計	11,968 "	12,476 "	24,444 "

国保コナ

10月分国保の概要

加入世帯数 1,164戸 被保険者 4,043人

区分	件数	日数	医療費総額	保険給付額 (7割分)	自己負担額 (3割分)	高額療養費 支給額	うち老人 医療費
			円	円	円	円	円
入院	52	857	5,416,710	3,791,697	1,625,013	495,390	269,169
入院外科	1,344	3,224	7,727,160	5,409,012	2,318,148	142,095	857,619
歯科	194	606	1,035,530	724,871	310,659	0	13,644
計	1,590	4,687	14,179,400	9,925,580	4,253,820	637,485	1,140,432
療養費払	91	1,174	219,350	153,545	55,805	0	5,460
助産費	6件		120,000	受診	92 (うち県外9)		
育児手当金	1件		2,000	受診	28		
葬祭費	3件		15,000	計	120		

十月分医療費

なんと九九二万余円に

国民健康保険の被保険者が受診した場合、自己負担以外の保険給付費(七割分)は、診療月の二ヵ月後に町国保から医療機関へ支払うことになっております。

診療分は、これまでの月平均を二十四%も上回る九百九十二万余円となっております。これからカゼの流行期に入りますが、ふだんから病気にならないよう心がけて医療費のムダ使をなくしましょう。

とここで別表のように十月

のムダ使をなくしましょう。



ペンと紙 (46)

このたび、ペンリレーのボタンを受けつき、何を書いたら良いかと迷いましたが、ペンを取り断片的なことを書くことにしました。

不肖、去る五月度会町森林組合通常総会での役員改選により、組合長の要職におされ固く辞退しましたが、き、容れられず、止むなぐ寸時の間席を汚すことになりましたので、本誌をお借りし、ご挨拶を申し述べます。

さて、森林組合は、言うまでもなく森林所有者と山林労務従事者の福利増進をはかるとともに、経済林木の蓄積を増大させ、水資源の確保をはかり、水害から国土の保全につくす使命を持っています。よって、これらの施策に微力ながら全力を傾注していますので、運営につきましては、皆様の絶大なご協力をお願い申し上げます。

最近、一家の大黒柱が、

家から出稼に通うようになり、休耕田はふえ、農山村は荒れる一方、山林も、畑も、時には家族の心まで荒れてしまひいては郷土の荒廃につながっては行かないでしょうか？

ここに注目し、山林や耕地からの収入によって、生活を安定させ、通勤者の足止めをはかるため、思いきった対策が必要だと思ふ。

しかし、生活水準の向上が

森林組合と私のざんげ

小川 奥野栄一

(森林組合長 六十三歳)

ら、従来どおりの小規模な山林経営だけでは、家族の生計を維持することは困難であります。

それで、町行政と相いまって林業構造改善事業などを取り入れて、緑り豊かな住みよい環境をつくるとともに、祖

先から受け継いだ郷土の大切な緑(森林資源)を長く後世に伝えるため、現代に生きる我々の責務であることを痛感しなければなりません。

これには、実践力を備えた青少年の育成に、大きな目を向けなければならぬと思ひます。

私は、この姿にしばしば見とれ、後を追って歩いた。自分にも親があつたら、せめてこのような孝行を一度でもしたかつた、今になつて親の有難みがしみじみ身にしみ、残念でたまらなかつた。

心の中で思つた、最近の世相は老人など見向きもしない、とほくと道にでもとび出たりすると危い、うるさい、と白い目で見られるから、と白い目で見られる叱かられる現今である。

核家族とか、老人ホーム等の声も出て、親孝行など薬にしたくとも見られない、それらのに老母の手をひいて伊勢神宮に参拝させようという、あの紳士の親孝行ぶりに痛く心をさ、れた。

紳士という者は、立派な服装をして、人を見下して、胸を張り、肩をいからせて、車を走らすばかりが紳士ではない、こうした美風は、我が国の誇りとしての伝統であつたはずであつたが、他人ごとながら、うらやましい風景を、まのあたりに見せつけられ、掃宅後、早速父母の墓前にぬかずき、我が身の程を恥じた。



格言に、「孝行したい時には親はなし」

◎老母の手を引く紳士を見ました。

今年の元旦、初詣に妻と孫一人を連れて伊勢神宮に参拝に行きました。朝まだきとはいえ、参道筋は車と人でごった返していた。

宇治橋を渡った神苑を、人波にもまれて、五十歳位の太った紳士が、腰の曲がった八十歳近い白髪の母親の手をしっかりと握って、ぼつくと老母に寄り添って、何か話しつつ足を運んで行く……。

次号は、奥野さんの指名により、西井祐子さん(栗原)にお願いする予定です。

きょうふんせんときたらう

身の安全と火の始末

自動車運転しているとき
や、混雑したデパートで買物をしているとき、また商店街でウインドーショッピングを楽しんでいるときなど、地震におそれたら、あなたならどうしますか。

▽ 急停車をすると追突されるおそれがあります。徐々に速度をおとして、道路の

▽ 密集地帯で避難するときには、クッションなどで頭を

立岡簡水 いよいよ実現へ

鮎川・立岡・大久保の三部落に給水する立岡簡水道の起工式が、鮎川地内の配水池設置場所において、去る十一月二十七日三重県保健衛生部薬事環境衛生課加藤水道係官はじめ関係者約三十名が参加して行なわれました。

この簡水道は、毎年喝水期になると井戸水が不足し、



生活用水に困っている三部落(約百戸、四百八十人)に給水するもので、総工費は五千四百万程度を見込み、本年度と翌年度の二年間に整備しようとするものです。

この事業内容は、本年度は井戸工事と配水池、ポンプ室などの施設工事、それに資機材の購入となっており、伊勢市の神都水道が、千九百九十万円で落札し工事を実施いたします。翌年度は、配水管、送水管の布設や、機械等のすえ付けを行なう給水が開始される計画です。

これらの事業も、すべて地元熱意による効果が実を結ぶもので、町の発展に大きくつながるものではないかと

▽ ガス管が破損してガスもれがあるときは、エンジンを直ちに止める。タバコなど火気は絶対使わない。デパートにいるとき

▽ 天井などから落下物があるといけないので、上着や持っているもので頭をおお

▽ 停電で一時まっ暗になることがあっても、誘導灯がすぐつくのであわてて出口や階段に殺到しない。

▽ かわら、看板、窓ガラスなどが落ちてきたり、電柱が倒れたり、電線が切れてさがったりするおそれがあるので、かばんや買物かごなどで頭をおおう。

▽ 木造の商店街は、道路側に倒れやすいので気をつけ

▽ せまい道路、堀ぎわ、がけや川べりにいたら、近くの鉄筋コンクリートビルか広場に避難する。

▽ 高い煙突、石油スタンドガスタンク、建設現場などからは、できるだけ遠くへ避難する。

▽ 避難するときは、道路の車に十分気をつける。

▽ 家庭にいるとき

▽ 石油ストーブの火はすばやく消す。倒れたときは起こしてから消す。

▽ ガスストーブ、ガスレン

善意 コーナー

内小へ

教材寄贈

このたび、内城田小学校へ次の方から、学校教育の充実にと、心のこもった贈り物を受けました。学校をはじめ、児童、父母ともども喜んで

尾崎政市さん(棚橋)から放送用アンブ本体と、ワイヤーレスマイク二、アンブの品物(二十万円相当)を寄贈

ジ、ガスコンロ、ガス風呂は元栓をしめる。

▽ ガスが漏れているときは出火や爆発のおそれがあるので、窓をあけてガスを逃げるようにする。

▽ アイロン、トースター、ストーブ、コンロ、コタツテレビなどの電気器具のコードの差込みをぬき、できれば配電盤のスイッチを切る。

しかし急激な地震のときはまず身の安全を、次いで火の始末をしなければならぬでしょう。この場合は初期消火に、家庭や車に消火器をそれぞれ備えたいものです。

され、早速使用して教育に効果を上げています。

親切な青年

ありがとう

小雨降る去る十二月十日、夜八時四分頃、自動車を運転して平生地内の県道拡張工事現場を帰宅中、横山理容店前のぬかるみへ落ち込み、助けを求めたが誰も応じてくれませんでした。

半ばあきらめている所へ、一人の青年が車できて止まって、雨にぬれ、足が汚れるのもかまわずわたしの車を押し出してくれほんとうにうれしく思いました。

わたしは初心者のため、また落ちこむといけないと思い車を操作しているうちに、お札の言葉も言えず別かれてしまいました。

この親切な人にお礼申し上げます。報広わたらいの一すみをおかりすることにししました。

おとところ、お名前をお教えください。

棚橋 中村 楠
(☎内城田八九〇)

成人式

簡素な服装で

みんなそろって参加を...

★とき 昭和50年1月15日 午前10時

★ところ 度会高校体育館

★該当者 昭和50年1月1日現在で住民登録されている、昭和28年4月2日～昭和29年4月1日まで生まれた方なお、度会町で成人式をされたい方は年内に住民登録が必要です。

1月15日は「成人式」です。この日町では記念式典を開き成人されたみなさんを祝福します。出席の際は、服装は簡素なものを着用し、特に女子の方は洋服でだれもが出席して意義ある式典にいたしましょう。

飲酒運転追放

年末年始の交通安全運動

今年もいよいよあとわずかとなりまして。年末と年始にかけては、なんとなくあわただしくなり、車で外出したり忘年会、新年会などお酒を飲む機会もふえ、交通事故が多く発生します。

ことしも年末年始の交通安全運動が、十二月二十一日から始まりました。これから年末年始へかけて、ふだんの倍も車の往来がはげしくなり、危ない一瞬はふえてきます。運転者のみなさんはもちろん

歩行者のみなさんも、よく交通ルールを守って、おたがいに交通安全につとめましょう
年末年始交通安全運動期間
 十二月二十一日から
 一月 十日日まで

期間中の重点対策

- ▽歩行者とくに子供、老人の安全を守ろう。
- ▽自転車乗りに充分注意しよう。
- ▽飲酒運転、無謀運転をぜったい追放しよう。
- 酒を飲んだら運転しない。

容の充実がはかられておりますが、その支給される年金の給付に必要な費用は、みなさんに納めていただく、掛金と国庫負担金などでまかなわれております。

年金コーナー

1月から掛金が改定されます

1ヶ月 1,100円に

国民年金は、みなさんの後の生活を守り、病气やけがをしたときなど、その後の生活を守るために、年々大幅に年金額が引き上げられその内

この掛金を納められたりしますと、せっかくの年金の権利に結びつかなくなりますので納期限を守って、必ず納めるようにしてください。
 なお附加年金の掛金の改定

改定される掛金 50年1月から

国民年金	(定額保険料) 900円が 1,100円に
	(定額保険料+附加保険料) 1,300円が 1,500円に

はすえおかれて一ヶ月、四〇〇円です。

三重県では、東京地方へ進学される方に利用していただく、県の学生寮「昭和寮」の入寮生を募集します。
 募集要領は、次のとおりです。

東京地方への 大学進学者に 三重県寮の 利用を



- 一、受付期日
昭和五十年二月一日から
- 二、募集人員
(一)第一学年二十名
(二)欠員があれば、各学年を通じて若干名を募集
- 三、寮費
(一)使用料(部屋代)月額で一、八九〇円 〇〇
(二)光熱水費(電気、水道、ガスおよび燃料費)実費
- 四、資格
(一)本人または、その保護者が三年以上引き続き、三重県内に住所を有していること。
(二)寮から通学することのできる地域に所在する大学に、現に入学が決定し、または在学している男子
(三)現に就学のため住居に困り、経済上の理由により入寮する必要があり、かつ使用料その他の必要な経費の支払い能力があること。
(四)学業が良好であること。
(五)伝染病の疾患を有しないこと。
(六)共同生活に適応する能力を有すること。
- 五、寮の所在地
東京都武蔵野市境南町二丁目十の二十一(中央線武蔵境駅下車徒歩五分)

氏名	担当地区	再任または新任の別
繩手 辻郎	(注連指)	(再)
喜多嘉兵衛	(田口)	(再)
奥村 順子	(坂加)	(新)
羽根 茂樹	(立花・長原)	(再)
中森 文夫	(大久保・立川)	(再)
津村 文子	(平生・牧戸)	(新)
岡村 貞夫	(柳橋)	(新)
山下才之助	(大野)	(再)
西井 宣貞	(下久)	(再)
森本 兼吉	(津田)	(再)
久保田キソエ	(川口・栗原)	(新)
岡山 彦二	(中野)	(再)
貞森 茂男	(五ヶ川)	(再)
服部 健治	(新火)	(再)
西井 佐機	(小森)	(再)
神森 正二	(市場)	(再)
西岡 くに	(和井野)	(再)
御村 藤三	(川中)	(再)

改選された
 民生 委員さん
 児童

任期満了となった民生・児童委員はこの十二月一日に全国一斉に改選され、本町は次の方々が厚生大臣から委嘱されました。
 民生委員は、すべて児童委員を兼ね、任期は三年で民間の奉仕者というものです。
 その仕事は、子供からお年寄りに至るまで幅広く、移り変わりの多い社会情勢の中で、暮しの相談相手として、極めて重要な任務を負わされています。



お知らせ版



年末年始と

役場のお休み

役場は例年のとおり
12月29日(日)から
1月3日(金)までの六日間
休ませていただきます。
なお役場への急用は宿日直
員にお申しつけください。

麻加江診療所

診療日程

麻加江診療所は、十二月二
十二日の診療で本年は終り、
新年の一月五日(日)から毎週日
曜日に診療いたします。

年末年始の

ごみ収集

◇内城田(棚橋除く)、中川
方面
年末 十二月三十日 (月)
年始 一月 七日 (火)

◇棚橋、小川郷、一之瀬方面
年末 十二月二十八日(出)
年始 一月 六日(月)

あなたの家計簿
体験談を募集

「わが家の
家計簿」体験
談を募集して
います。これ
は、毎年貯蓄
増強中央委員
会、三重県貯
蓄推進委員会
が、NHKの
後援で体験談
を募集してい
るものです。

こんどで二十一回目を数え
ますが、あなたの貴重な体験
や苦心談を文章にまとめてお
聞かせください。

内容は、家計簿をつけ始め
た動機や記帳上発見したムリ
ムタや家計簿をつける喜びな
ど、家計簿記帳に関すること
ならなんでも結構です。記帳
経験の短いかたや、使用家計
簿の形式などは自由ですから、
お気軽にご応募してください。

年末は、大掃除のためごみ
の量も多くなります。このた
め大掃除は出来るだけ早く、
また、燃えるごみは出来るだ
け、自宅で燃やしていただき
ようお願いいたします。

(原稿)本文は、四百字詰原
稿用紙五枚(二千字)以内、
本文のほか、月別、項目別支
出一覧表を添えて、できれば
その他参考計表もつけてくだ
さい。原稿には、住所、氏名
(ふりがな)、職業、年齢、
同一家計でくらす家族名(応
募者との続柄、年齢、職業、
就学状況など)と記帳年数、
および連絡先電話番号を書い
て、封筒には、「家計簿体験
談」と書いてください。応募
原稿は返しません。

(しめきりと送り先)
昭和五十年二月二十八日
〒五一四 津市栄町
三重県庁商工労働部消費生活
課内、県貯蓄推進委員会あて
(入選)三重県入選は五編程
度優秀作は中央に送り、特選
五編各五万円、秀作十編各三

万円、佳作三十五編(程度)
各一万円のほか、応募者全員
に、昭和五十一年用「明るい
生活の家計簿」を発行しだい
さしあげます。
(発表)昭和五十年六月中旬

農用トラクター短期研修は

県農業経営大学校へ

農耕用トラクターの運転を
習いたい方のために、三重県
農業経営大学校では、短期の
講習を行なっています。

応募資格

◎満十八歳以上の農業者、ま
たは農業者になろうとする
者。

◎農業団体等の職員で高性能
農業機械等の利用、整備に
従事する者。

研修場所

一志郡嬉野町川北
三重県農業経営大学校
(三重嬉野二二二五八
内線二四〇・二五七)

その他詳しいことは、三重
県農業経営大学校または、農

入選者に直接通知するほか、
NHK放送などでも発表しま
す。
くわしくは総務課でおたず
ねください。

研修日程

研修名	研修内容	実施期間	受講定員	申込期日
トラクター初級	大特(農耕用)操作運転 整備知識、作業点検	50年1月16日~23日	10名	50年1月6日
"	"	2月6日~13日	"	1月22日
トラクター中級	けん引(農耕用)操作 運転、点検整備	3月4日~13日	"	2月17日

業改良普及所へお問い合わせ
ください。



(12月1日現在)

人口・男 4,241人
女 4,412人
計 8,653人
世帯数 1,890

<11月中に届出のもの>

氏名	父名	続柄	字名	氏名	年齢	字名
坂本 温 徹	寛	長男	大久保	世古 倉松	79歳	麻加江
長谷川元洋	寛	長男	田間	中村 音市	82歳	上久具
上山 真澄	隆生	長女	注連指	岡村 たみ	80歳	棚橋
竹内さおり	新作	長女	立岡	岡野 安蔵	85歳	小萩
山本十三子	和雄	長女	棚橋	南 源蔵	75歳	長原
山本 勝利	恒夫	長男	注連指	小岸なつゑ	77歳	下久具
坂谷 隆則	昌人	次男	当津	竹内 ゆり	81歳	立岡
神森 伸弥	征夫	長男	牧戸	井戸本 純	0歳	牧戸
森川 陽一	隆一	長男	脇出	十月届出中(注連指)上		
井戸本 純	幸久	次女	棚橋	山真澄(長女)父・隆生が		
横井 信幸	芳久	長男	平生	もれていたためおわびいた		

〔おめでた〕

〔おくやみ〕